

2020年度

# 事業報告書

自 2020年4月 1日

至 2021年3月31日

公益社団法人 京都府医薬品登録販売者協会

# 令和2年度 事業報告書

## (1) 公益目的事業 I

### ① 全日本登録販売者統一薬事講習会（第3回生涯学習研修会）

令和2年10月22日（木）午後1時～午後4時 会場 京都経済センター6階

参加者 会員135名 一般26名 合計161名（一部ゆうびん研修含む）

A-第4講座 熱、喉の痛み、熱だ！風邪かも

サトウ製薬のDVD研修

B-2講座 全国統一薬事講習会Ⅰ＝リスク区分のあった医薬品

講師 京都市保健福祉局医療衛生企画課薬務係長 牧野 紘也先生

B-1講座 全国統一薬事講習会Ⅱ＝薬事法規・制度、医薬品の適正使用安全対策

講師 京都府健康福祉部薬務課課長補佐 宮本 明先生

### ② 基準講習会（第1回生涯学習研修会）

令和2年6月（コロナ禍の為 ゆうびん研修にて開催）

参加者 会員 122名 一般42名 合計164名

A-第1講座「五月病、六月病」

B-第3講座 基準講習会Ⅰ＝新しいウイルス感染と戦うために

B-第4講座 基準講習会Ⅱ＝「知っておきたいドーピング」

### ③ 登録販売者生涯学習研修会事業

#### 第2回生涯学習研修会

令和2年8月30日（日）午後1時～午後4時半 会場 京都経済センター6階

参加者 会員129名 一般24名 合計153名（一部ゆうびん研修含む）

A-第2講座「感染症対策」（新型コロナ対策）

講師 東邦大学健康科学部看護師 笠間秀一先生のDVD研修

A-第3講座「消毒薬」

講師 丸石製薬感染対策コンシユエルジュ 後藤潤子先生のDVD研修

#### 第4回生涯学習研修会

令和2年12月13日（日）午後1時～午後4時 会場 京都経済センター6階

参加者 会員127名 一般22名 合計149名（一部ゆうびん研修含む）

A-第5講座 肩こり・筋肉痛、腰痛・関節痛、

講師 第一三共製薬ヘルスケア（株）大阪第一支店 佐々木 悠真先生

A-第6講座 口の炎症や異常

講師 第一三共製薬ヘルスケア（株）大阪第一支店 佐々木 悠真先生

### ④-1 認定登録販売者「新規登録者」

令和2年4月1日 認定登録販売者に認定された会員 10名

認定登録販売者に認定された一般受講者 5名

### 認定登録販売者「更新登録者」

令和2年4月1日 認定登録販売者資格を更新した会員 17名  
認定登録販売者資格を更新した一般受講者 4名

#### ④—2 消費者のための講習会並びに女性部研修会

令和2年10月18日午前10時から12時 グランヴィア京都ホテル  
講師 宮西雅人先生 参加者 12名

##### 「薬膳とは」

薬膳の簡単な定義は、中医学理論を基礎にして、個々の体質や体内のバランスの偏りを改善させ、病気予防、健康増進、病気回復の補助として、調理する料理です。自分の体の特徴を知り、食材の持っている力や、特徴を知って料理を作り、季節に合った料理や身体に不足しているものなどを補うことを考えて作る食べ物で、身体に不足しているものが補われることによって、病気にならないように、体調を整え健康に過ごすように考えられて作られている食事です。当日は薬膳の基礎的なことを学びました。

## (2) 公益目的事業Ⅱ

### ①—1 麻薬覚せい剤・大麻等薬物乱用防止「ヤング街頭キャンペーン」 「ダメ・ゼッタイ」普及運動

### ①—2 令和2年度京都府薬物乱用防止指導員研修会

### ①—3 令和2年度きょうと薬物乱用防止行動府民会議総会

1-1・2・3) 京都府の関係する事業はコロナ禍のためすべて中止となり、京都府のホームページ等に掲載し府民に広く知らせる

### ② 医薬品適正使用普及啓発事業

薬品等の取り扱い、その他、薬事に関する情報を、近畿ブロック会の皆さんと、令和3年3月5日リモート形式で、生涯学習研修会などの情報交換を行う。

### ③ 優良医薬品等の普及および流通の適正化事業

京都府薬剤師会、京都府薬業団体連合会等と連携し、京都府の行「薬と健康の週間」に「薬の知識」の冊子を渡し、府民に薬の正しい使い方などを説明した。

### ④ 医薬品等の販売姿勢の適正化の促進

京都府薬剤師会、京都府医薬品小売商業組合と常に連絡を取り、医薬品などの販売姿勢の適正化に関して意見交換を行った。

### ⑤ 献血に関する事業

令和2年7月26日(日) 午前10時から午後4時まで

献血場所、伏見区桃山 MOMOテラス西入り口

協会スタッフ 米田宗一、畑忠夫、川端鎮、原田郁生、西川隆二、  
理事・監事 5名参加

400ml 献血 受付者数 69名

献血者数 64名

不適格者数 5名

毎年、献血事業は献血血液が不足する、暑い7月に行っています。  
昨年から伏見桃山のモモテラスで行うようになり、暑さで大変でしたが、館内での受付と献血をお願いする呼びかけを担当し、午前10時から午後4時までの6時間、ティッシュペーパーを渡しながらいり口、南入り口に分かれて来店者に呼びかけました。  
参加者の理事の中で、米田会長と、西川常務理事の2名が進んで献血を行っていただきました。今後も一人でも多くの人に献血に参加していただけるよう運動を続けていきます。

### (3) 公益目的事業Ⅲ

#### ①-1 京都府委託事業「薬草に親しむ会Ⅱ」

薬膳インストラクター養成中級、上級講座

中級講座 48名 上級講座 40名

新型コロナの発生で今年度の薬膳事業の、中級講座、上級講座が、8月18日、京都府から「府の関係している事業はすべて中止する」よう通達があり、中級講座受講者48名と上級講座受講者40名に中止の案内を送り中止しました。

#### ①-2 「薬膳学概論作成委員会」開催

薬務課から休講中の予習、復習が出来るよう教科書を作ってはの提案があり、薬膳担当の6名の理事で委員会を立ち上げ、講師の先生を入れて検討会開き、宮西先生の中医学「薬膳学概論」が執筆作成されました。その間、内容の一部変更や、校正など含め委員会を6回開催、令和3年3月教科書が完成しました。自習、予習は勿論これからの教科書として使用して行きます。

#### ② 薬草・生薬研修会

今年度は多くの人が集まって行う、研修会など開催しないようにとの京都府からの指示により薬草・生薬研修会の開催を見合わせた。

### (4) 総会事業

#### (公社) 全日本登録販売者協会総会 (令和元年度の総会になります)

今年度は、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、書面方式での議決による総会を7月9日に開催です。杉本会長、北井副会長、小野義廣代議員、伊藤勲代議員の出席で行われました。書面による評決の提出も過半数を超えていて定時総会は成立したとの報告がありました。

#### (公社) 京都府医薬品登録販売者協会総会 (令和元年度の総会になります)

令和2年5月24日午後1時～午後2時20分

京薬協3階研修室に於いて開催

#### ⑤ その他の事業

- (1) 令和3年1月9日(土) グランヴィアホテル京都において開催予定の新年大会は、コロナ禍のため中止された。
- (2) 会報「京薬協新年度号」の発行(年1回4月)「会員通信」年6回発行
- (3) 賠償責任保険の加入促進(店舗販売業者A会員73名加入、B会員登録販売業者には、希望者のみ僅かな掛け金で加入できる安心の賠償責任保険制度申し込みを受付19名が登録した。

以上